

国士館大学大学院入学試験問題

2025 年度入試Ⅰ期 修士課程 一般選考・留学生選考

人文科学研究科 人文科学専攻 地理学

参考書等持込・不可

次に示す 6 つの問のうち 3 つの問を選択し、それぞれ答えなさい。その際、志願者が人文地理学を専攻する場合は人文地理学の問を 2 つと自然地理学の問を 1 つ選択し、自然地理学を専攻する場合は自然地理学の問を 2 つと人文地理学の問を 1 つ選択すること。解答にあたっては、解答する問の番号を明記すること。

自然地理学 1：気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第 6 次評価報告書統合報告書では、世界の平均気温は工業化以前に比べ既に 1.1℃上昇しており、短期のうちに 1.5℃に到達する見込みであることが示された。この温暖化は現在までに少なくない影響を世界の各地で生じさせており、このまま温暖化が進行した場合にはさらに様々な問題が生じうると考えられる。これについて、2 つの具体的な地域をとりあげ、そこで今後生じることが予想される問題について論述しなさい。

自然地理学 2：日本もしくは世界の中から一定のまとまりのある地域を一つ選定し（例：伊豆半島、オーストラリア）、その地域の自然地理について、自然地理学的な要素間の関連性を重視して、できるだけ総合的に論述せよ。自然地理学的な要素としては、地形、気候、水文、土壌、植生、動物などを想定している。これらのうち複数の要素を取りあげること。必要に応じて図示することを推奨する。

自然地理学 3：次の①～③の語句の全てについて、それぞれ必要十分な解説を行いなさい。

- ① 内的営力
- ② 熱帯収束帯
- ③ 地中海性気候（Cs）

人文地理学 1：現代日本の主要都市で古代（奈良時代・平安時代）に起源をもつ都市について具体例を一つ挙げて、その成立理由や立地要因、歴史時代における変遷過程を説明したうえで、歴史的都市の今日における意義・役割を記述せよ。

人文地理学 2：南関東の特定の地域を取り上げ、その地域の人文地理学的な特徴について、それが形成されるに至る経緯・歴史的な展開も含めた動態的視点から説明せよ。

人文地理学3：次の①～③の語句の全てについて、それぞれ必要十分な解説を行いなさい。

- ① 華僑
- ② 佐渡島の金山
- ③ エジプト=アラブ共和国